

# 若者の雇用と就労支援

松本 義明 議員

**質問** 完全失業率、有効求人倍率等の調査結果を踏まえて、若者の雇用の現状についてのご見解は。

**環境経済部長** 雇用情勢は改善傾向にあるが、若年層においては依然として厳しい状況が続いている。

**質問** 雇用のミスマッチ、離職率の高さ、ニート対策等の若者の雇用における課題認識については。

**環境経済部長** 雇用のミスマッチに対しては、地元の中小企業の魅力を発信して解消していく。離職率とニートについても課題認識しており、国の施策と連動して解決に向けた取り組みをしていく。

**質問** これまでの入間市の取り組みも含めて各制度の活用と各機関との連携のご見解は。

**市長** 現在求職者に対して7つの事業を行っている。情報発信を工夫して各制度を充実させていく。ハローワークとは連携した取り組みをしているが、その他の機関との連携はまだまだなので情報の共有を図っていく。

**質問** 市内企業への就業支援の取り組みはいかなるものか。

**市長** 「企業のプチ自慢」と題して特色ある企業をPRしていく。「企業のプチ自慢」は今後広報に掲載するなど多くの市民に見ていただけるようにする。市内の求人情報を発信している「元気な人間雇用情報支援システム」にヤングキャリアセンター埼玉のホームページのリンクをはるなどして充実させていく。



ヤングキャリアセンター埼玉